

研究課題番号	2-1908
研究課題名	アジアにおける温室効果ガス排出削減の深掘りとその支援による日本への裨益に関する研究
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	国立環境研究所
研究代表者名	増井 利彦

1. 委員の指摘及び提言概要

経済、エネルギー、環境を統合した統一的なシミュレーション分析手法で今後重要な位置付けを持つアジア地域の温室効果ガス排出削減を深掘りし、その実施にわが国が支援を行うことで得られるメリットを包括的に分析しようとした本研究の意義は大きい。IPCCの第6次評価報告書のグローバルシナリオに対して本成果の内容が採用されるなど、その成果も高く評価できる。さらに、タイ、インドネシアの長期戦略策定に用いられるなど、アジアにおける我が国のリーダーシップの増進にも貢献した。日本の省エネ・環境技術の相対的優位性の喪失や、国際的なサプライチェーンの展開などによる社会的変化を適切に反映した一層の研究推進を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：S